

地域おこし協力隊が着任しました！

平成29年4月に、2名の地域おこし協力隊が安平町に着任しました。

この2人は、食農おこし推進員として活動していきます。

活動内容は、地場産品を活用した商品開発や加工販売。食を通じ安平町の魅力を発信していくというもの。

着任してまだ約1ヶ月ですが、安平町産の食材を用いた製品の開発など、日々精力的に活動する芦谷操さんと倉田健也さんにお話を伺いました。

芦谷 操さん
(むかわ町出身)

趣味

お菓子づくり・小物雑貨づくり・ドライブ・映画鑑賞・スノーボード

「地域おこし協力隊になろう」とおもったワケ

農業や酪農が盛んで、お菓子に使う材料が豊富にあり、それらの素材をお菓子づくりに活かし、町を盛り上げたいと思ったから。

安平町の魅力って？

とにかく人が温かいところ！

こんな活動をしていきたい！

将来、安平町産の農作物などを使ったお菓子＆ピザ屋さんを開きたいと思っています。そのためにも、農家さんをはじめ地域の方々からたくさんのこと学んでいきたいです！



倉田 健也さん
(苫小牧市出身)

趣味

珈琲・料理・釣り

「地域おこし協力隊になろう」とおもったワケ

地産地消ということが大好きで、そのようなコンセプトの飲食店ができたら良いなと思ったから。

安平町の魅力って？

自然が豊かで、町民の皆さんのが優しいところ！

こんな活動をしていきたい！

安平町の木炭で炭火自家焙煎をした美味しい珈琲を軸に、安平町産の食材を用いた食べ物を提供する飲食店を行いたいです。

この他にも、キッチンカーを利用して、道内各地のイベントに参加して安平町の美味しいものを紹介していきたいです！